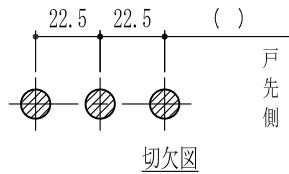


LB-416 / LB-417 表示付スライドラッチ取付説明書

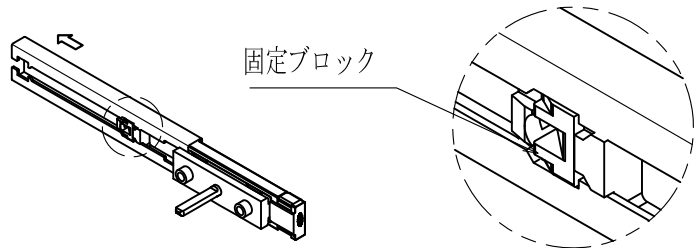
取付方法

1. 切欠図に従って扉に穴(φ10)を3箇所開けて下さい。

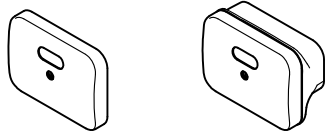


※()内寸法は、現場取付位置により設定して下さい。

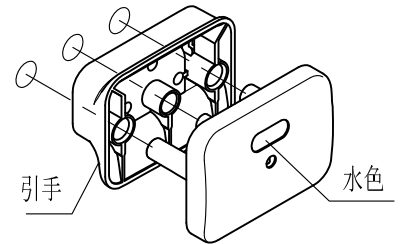
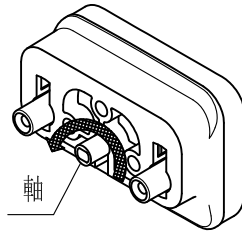
2. ラッチ裏面の固定ブロックを押し、矢印の方向へカバーをスライドさせ、ネジ用穴が見える状態として下さい。
 <注意>固定ブロックは、一瞬だけ押して下さい。押し続けると製品が分解され、使用できなくなります。



3. 表示部の軸を反時計回りに止るまで回し、表示を水色にします。
 表示部の取付足及び連結軸を扉切欠き孔に引手を挟み込む様に挿入して下さい。

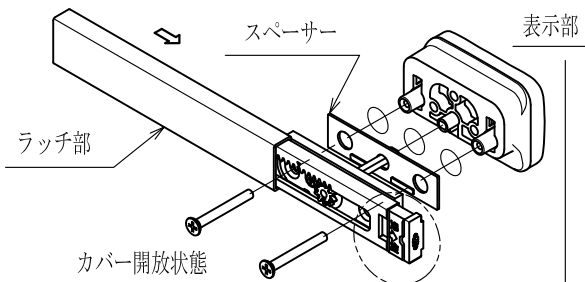
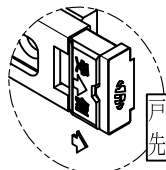


LB-416(引手無し) LB-417(引手有り)



※LB-416に引手は御座いません。

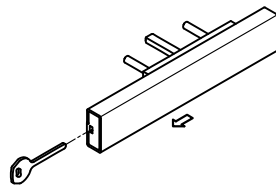
4. ラッチ部の受側指示の矢印が戸先に向いているのを確認し、図のように扉切欠きに挿入し、ビスをドライバーで締めこんで下さい。カバーを矢印の方向にスライドさせ、ロックして下さい。
 最後にラッチ部を動かして、表示が連動しているか確認してください。



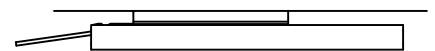
⚠ 本製品の取付に、電動ドライバーは使用しないで下さい。

取付後の外し方

非常解錠キーをラッチ部戸尻側の孔に差込みカバーを戸尻方向にスライドさせて下さい。



※非常解錠キーは、下図のように奥まで差込んで下さい。

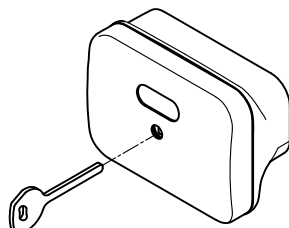


施工後は、非常解錠キーと共に本紙を施主様にお渡し下さい

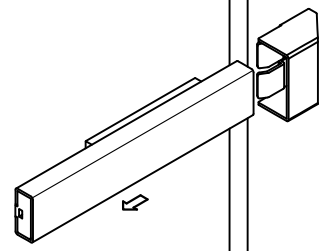
非常時のスライドラッチ取扱い方法

非常解の方法

非常解錠キーを図のように表示器中央の穴に挿入し、左右どちらの開き方向でも時計回りにキーを回して下さい。



ラッチが解錠方向に作動し、受(エッジ)から外れ、扉を開放することが出来ます。



※非常解錠キーは無くさないようお願い致します。